

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和5年2月28日

毎月勤労統計調査結果 令和4年年報 ～現金給与総額は2年ぶりのマイナス～

毎月勤労統計調査は、労働時間及び雇用の変動を明らかにすることを目的に実施する国の重要な調査です。

令和4年の一人平均月間現金給与総額は、289,092円（前年比1.0%減）となり、2年ぶりのマイナスとなりました。総実労働時間は、130.1時間（前年比0.4%減）となり、2年ぶりのマイナスとなりました。常用労働者数は、2,215,244人（前年比0.8%増）となり、2年ぶりのプラスとなりました。

1 賃 金

現金給与総額は、一人平均月間289,092円（前年比1.0%減）となり2年ぶりのマイナスとなりました。物価変動の影響を除いた実質賃金は、前年比4.0%減となりました。

現金給与総額の前年比について主な産業別にみると、製造業1.3%増、卸売業・小売業7.5%減、医療・福祉7.6%増となりました。

なお、就業形態別の現金給与総額は、一般労働者は415,571円、パートタイム労働者は101,904円でした。

	金額	指数の前年比	
現金給与総額	289,092円	-1.0%	2年ぶりマイナス
定期給与	245,190円	±0.0%	同水準
所定内給与	228,193円	-0.2%	3年ぶりマイナス

2 労働時間

総実労働時間は、一人平均月間 130.1 時間（前年比 0.4%減）となり 2 年ぶりのマイナスとなりました。所定外労働時間は、9.9 時間（前年比 0.3%増）となり、2 年連続のプラスとなりました。

総実労働時間の前年比について主な産業別にみると、製造業 0.8%増、卸売業・小売業 5.4%減、医療・福祉 3.2%増となりました。

なお、就業形態別の総実労働時間は、一般労働者は 164.6 時間、パートタイム労働者は 79.0 時間でした。

	時間	指数の前年比	
総実労働時間	130.1 時間	-0.4%	2年ぶりマイナス
所定内労働時間	120.2 時間	-0.4%	2年ぶりマイナス
所定外労働時間	9.9 時間	0.3%	2年連続プラス

3 雇用

常用労働者数は、2,215,244 人（前年比 0.8%増）となり、2 年ぶりのプラスとなりました。

主な産業について前年比をみると、製造業 1.5%減、卸売業・小売業 0.2%減、医療・福祉 2.2%増となりました。

なお、一般労働者は 1,320,988 人、パートタイム労働者は 894,256 人で、パートタイム労働者比率は、40.4%（前年差 1.2 ポイント増）でした。

	人数	指数の前年比	
常用労働者数	2,215,244 人	0.8%	2年ぶりプラス

【参考】

- ・この年報は、毎月勤労統計調査の令和 4 年 1 月分から令和 4 年 12 月分までの埼玉県の調査結果を年平均値としてまとめたものです。
- ・調査結果の数値は特に記載がある場合を除き、事業所規模 5 人以上、調査産業計の数値です。
- ・指数は基準時（令和 2 年平均）を 100 とした数値です。前年比は指数等により算出した前年からの増減率のため、実数から算出した増減率とは一致しない場合があります。

この統計に関するホームページアドレス
『彩の国統計情報館』毎月勤労統計調査（月報、年報）のページ
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/a031/index.html>